

イベントのお知らせ

平成29年度 第6回情報処理学会東北支部研究会開催のお知らせ



平成29年度 第6回情報処理学会東北支部研究会プログラム(弘前大学)

日時：2018年2月19日（月） 8:40～17:06

会場：弘前大学理工学部第1号館 5階10番講義室  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3

アクセス → [http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp\\_access.html](http://www.hirosaki-u.ac.jp/wp_access.html)

- ・主催：情報処理学会東北支部
- ・共催：弘前大学理工学部電子情報工学科

発表プログラム（○印は発表者）（発表時間 18分：発表 15分，質疑応答 3分）

**セッションA1**（8:40-9:34）座長：成田 明子（弘前大学）

- A1-1. 暗号鍵依存の可変S-box改良による安全性向上に関する研究  
○ 山本 崇靖, 長瀬 智行（弘前大学）
- A1-2. 証明書管理ノード方式における安全面を考慮した低コストなクラスタリング方式に関する研究  
○ 工藤 一馬, 長瀬 智行（弘前大学）
- A1-3. 悪性PDFに含まれたJavaScriptコード抽出のためのフックポイント特定手法に関する研究  
○ 今 健吾, 長瀬 智行（弘前大学）

**セッションA2**（9:44-10:56）座長：丹波 澄雄（弘前大学）

- A2-1. 切り替え動作を考慮した連続動作認識  
○ 阿部 翔吾, 小野口 一則（弘前大学）
- A2-2. ステレオ視を用いた信号現示認識  
○ 櫻田 空良, 小野口 一則（弘前大学）
- A2-3. 白線認識の高精度化に関する研究  
○ 田澤 万理雄, 小野口 一則（弘前大学）
- A2-4. 危機的状況を訴求するためのユニバーサルアクション  
○ 村元 隼人, 小野口 一則（弘前大学）

**セッションA3**（11:06-12:00）座長：岡崎 功（弘前大学）

- A3-1. DNAスペクトログラムと機械学習による符号化領域の予測  
○ 成兼 滉平, 水田 智史（弘前大学）

- A3-2. ラマヌジャン-フーリエ変換と深層学習による符号化領域の予測  
○ 河尻 和樹, 水田 智史 (弘前大学)
- A3-3. UAV搭載近赤外カメラを用いた玄米収穫量の推定に関する研究  
○ 稲垣 啓太, 丹波 澄雄 (弘前大学)

**セッションB1** (13:00-14:12) 座長: 今井 雅 (弘前大学)

- B1-1. 容量素子最適化のためのLSI・パッケージ・ボード電源網解析モデルの構築  
○ 葛西 孝己 (弘前大学), 神藤始 (株式会社村田製作所), 陳俊,  
橋本 昌宜 (大阪大学), 今井 雅, 黒川敦, 金本 俊幾 (弘前大学)
- B1-2. PowerMOSデバイス熱設計のためのボンディングワイヤモデルの構築  
○ 太田 拓磨 (弘前大学), 宗形 恒夫 (株式会社ジーダット),  
今井 雅, 黒川 敦, 金本 俊幾 (弘前大学)
- B1-3. CMOS回路における消費エネルギー低減のための電源電圧と閾値電圧の調節手法  
○ 成田 全, 葛西 孝己, 今井 雅, 黒川 敦, 金本 俊幾 (弘前大学)
- B1-4. FPGAの信号伝搬遅延の温度依存性に関する研究  
○ 江良 祥耶, 葛西 孝己, 今井 雅, 黒川 敦, 金本 俊幾 (弘前大学)

**セッションB2** (14:22-15:16) 座長: 一條 健司 (弘前大学)

- B2-1. 背景推定に基づくビデオマッピング  
○ 福田 晟大, 田中 宏卓, 和泉 勇治, 加瀬 澤正 (日本大学)
- B2-2. 適応的に選択された色特徴に基づく物体追跡 - 遮蔽の取り扱い -  
○ 石堂 元輝, 田中 宏卓, 和泉 勇治, 加瀬 澤正 (日本大学)
- B2-3. Firefly Algorithmを利用した画像のエッジ検出  
○ 塩原 貴之, 山村 明弘 (秋田大学)

**セッションB3** (15:26-16:20) 座長: 金本 俊幾 (弘前大学)

- B3-1. ランダム遅延素子を用いた耐タンパ非同期式回路の設計  
○ 豊嶋 太樹, 金本 俊幾, 黒川 敦, 今井 雅 (弘前大学)
- B3-2. ビザンチンフォールトトレラントシステムの構築と実用性評価  
○ 七尾 健, 石川 雄大, 金本 俊幾, 黒川 敦, 今井 雅 (弘前大学)
- B3-3. SNSを応用した発達障害児のためのアプリ開発  
○ 加藤 秀斗, 梅原 稜, 角田 均, 田中 志子, 工藤 雅世 (青森大学),  
小久保 温 (八戸工業大学), 坂田 令, 坂本 知英 (株式会社リンクステーション)

**セッションB4** (16:30-17:06) 座長: 水田 智史 (弘前大学)

- B4-1. 位数 $3 \times p^3$ の群の分類  
○ 宇野 耕平 (弘前大学)
- B4-2. 階層的区間クラスタリング  
○ 久野 優斗 (弘前大学)

参加費: 無料

対象: 学生, 本学教職員, 一般の方等どなたでも

問合せ先: 長瀬 智行

〒036-8561 青森県 弘前市文京町3

弘前大学理工学部電子情報工学科

電話番号0172-39-3632, FAX番号 0172-39-3632

E-mail: [ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp](mailto:ipsj-hiro@eit.hirosaki-u.ac.jp)

**平成29年度学都ひろさき未来基金「弘前大学グローバル人材育成事業」  
成果発表会のお知らせ**

本年度も、弘前市をはじめ地域の皆様よりたくさんのご支援をいただき、弘前大学グローバル人材育成事業を実施することができました。本事業の成果を広く市民の皆様還元するため、成果発表会を下記のとおり開催することとなりましたのでご案内いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

※ 「弘前大学グローバル人材育成事業」概要はこちら：

<http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/global/>

【日 時】平成30年2月23日（金）14:30～17:00

【会 場】ホテルニューキャッスル 成果発表会 NOVA2階「曙の間」

【成果発表テーマ】

～学生市民等協働プログラム～

①台湾の観光客増加を目的とした弘前市観光ガイドブック流通事業  
発表：人文社会科学部

②多角的「弘前プロモーション」の海外実践と「弘前ツーリズム」への展開調査  
発表：人文社会科学部

③タイ・パンガー県におけるインド洋大津波の被害と復興の実態から学ぶ防減災  
発表：教育学部

④医療機器開発拠点の形成と国際基準の医用技術者養成のための実践的教育システムの創設  
発表：理工学研究科

⑤加工用リンゴ作業機械化プロジェクト  
発表：地域社会研究科

⑥オランダにおける再生可能エネルギーを用いたスマートシティの現地調査  
発表：北日本新エネルギー研究所

～学生海外PBLプログラム～

①グローバル市民になるためのハワイに学ぶ地域社会の構築  
発表：教育推進機構

②人文社会科学部授業科目「トラベルスタディーズ」に係る学生の海外学習奨励事業  
発表：人文社会科学部

③農産物・食品のFBI戦略対応人材育成事業－中国進出日系食品企業での企業研修プログラム－  
発表：農学生命科学部

④農村地域における環境保全型で強い農業を考える  
発表：農学生命科学部

【担当者】

国際連携本部（佐藤）

TEL 0172-39-3114（内線3114）

E-mail [jm3114@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3114@hirosaki-u.ac.jp)



**平成29年度地域未来創生センターフォーラム  
「文化“財”の活用を通じた地域デザインを考える」開催のお知らせ**

1. 目的：

地域未来創生センターは、地域の諸課題を将来的な視野に立って検討し、その解決方策を組織的に研究することや、地域の文化資源とその有効活用を模索することをおして、地域社会の発展に

貢献することを目的として2014年度より発足しました。

このフォーラムでは、主に文化資源部門の総括として、地域における文化財をいかに活用し、地域に還元していくか、様々な角度から検討することを目的としています。

2. 日 程： 平成30年2月23日（金）18時00分～20時00分
3. 場 所： 弘前市民文化交流館ホール  
（青森県弘前市大字駅前町9-20ヒロロ4階）
4. 主 催： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター  
後 援： 青森県，青森県教育委員会，弘前市，  
弘前市教育委員会，東奥日報社，陸奥新報社
5. 対 象： 100名（一般の方・行政関係者・学生）
6. 参加料： 無料
7. 申込み： 不要・当日の参加が可能
8. 問い合わせ先： 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター  
住所：青森県弘前市文京町1 電話：0172-39-3198  
E-mail：[irrc@hirosaki-u.ac.jp](mailto:irrc@hirosaki-u.ac.jp) 平日10:15～17:00



#### <プログラム>

- 18:00 開会 弘前大学人文社会科学部長 今井 正浩  
18:10～ 第1部【基調講演】  
「文化遺産の継承と信仰環境の維持—仏像盗難被害対策の事例から—」  
大河内 智之氏 和歌山県立博物館・主査学芸員  
19:10～19:20 (休憩)  
19:20～【ディスカッション】「文化“財”の活用を通じた地域デザインとは」  
19:55 閉会の辞 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター長 李 永俊

#### 弘前市民対象「おもてなし英語セミナー」開催のお知らせ

#### 弘前市民対象「おもてなし英語セミナー」

楽しく話しておもてなし英語～わんどの弘前を外国人に紹介するべ～

- ・と き 3月5日(月)，7日(水)，8日(木)  
(3日間は別内容，任意の日だけの参加も可能)  
午後4時～午後7時
- ・と ころ 弘前大学総合教育棟2階イングリッシュ・ラウンジ  
(弘前市文京町1)
- ・内 容 弘前市観光および国際交流に関心のある住民の方  
(20～30名程度)をイングリッシュ・ラウンジに招待して，  
外国人教員からおもてなしの英語を習ったあと，ホテル，レス  
トランや観光案内を想定して参加者全員で楽しくおもてなし英  
会話の練習を行います。
- ・対 象 観光・旅行事業関係および国際交流に関心がある人
- ・定 員 各日30人(先着順)
- ・講 師 イングリッシュ・ラウンジのネイティブ・日本人教員ほか(弘前大学)
- ・参加料 無料(教材を配布します)



■ 問い合わせ・申込先

2月28日（水）までに、郵送、電話またはEメール

住所 〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学イングリッシュ・ラウンジ 多田 恵実  
(Tel:0172-36-2111 (大代表), Email: [tadameg@hirosaki-u.ac.jp](mailto:tadameg@hirosaki-u.ac.jp)へ。)

※詳しくはホームページまで。申込み用紙はホームページからダウンロードしてください。

<http://culture.cc.hirosaki-u.ac.jp/EL/Welcome.html>

**弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ**

理工学研究科では、本年度をもって退職される地球環境防災学科 柴 正敏 教授、数物科学科 加藤 博雄 教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

○柴正敏教授最終講義

日時：平成30年3月3日（土）15：00～16：30（開場14：30～）

場所：理工学部1号館5階第10講義室

演題：「石の上にも39年」

【問合せ先】

地球環境防災学科 根本 直樹

TEL：0172-39-3618 E-mail：[nemoto@hirosaki-u.ac.jp](mailto:nemoto@hirosaki-u.ac.jp)

○加藤博雄教授最終講義

日時：平成30年3月6日（火） 15：00～

場所：弘前大学 理工学部1号館4階第8講義室

演題：「血と汗と涙，そして人，人，人」

【問い合わせ先】

数物科学科 藤川 安仁

TEL：0172-39-3549 E-mail：[fujikawa@hirosaki-u.ac.jp](mailto:fujikawa@hirosaki-u.ac.jp)

**弘前大学北日本新エネルギー研究所 平成29年度(第2回)新エネルギーフォーラム  
『北日本新エネルギー研究所の設立後7年間と今後の飛躍』のお知らせ**

北日本新エネルギー研究所では、新エネルギーの利用による低炭素社会の構築、地域における新産業創造及び雇用の場の創出を図るため、研究発表や情報交換等を目的とした「新エネルギーフォーラム」を開催しています。

今年度第2回目のフォーラムは、『北日本新エネルギー研究所の設立後7年間と今後の飛躍』をテーマに、第1部では2件の基調講演、第2部では当研究所各部門のこれまでと今後について講演いたします。

多数のみなさま方のご参加をお待ち申し上げます。

【日 時】平成30年3月6日（火） 14:30～17:00

【場 所】弘前大学創立50周年記念会館岩木ホール



【定員】80名

【参加費】無料

【対象】教職員，企業等関係者，一般市民，学生など

【プログラム】

<第1部> 基調講演

講演1：「再生可能エネルギーアンサンブルを奏しよう！」

再生可能エネルギー協議会理事長・東京農工大学名誉教授 黒川 浩助 氏

講演2：「地方創生としての再生可能エネルギー研究」

国立研究開発法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所

上席イノベーションコーディネータ 近藤 道雄 氏

<第2部> 各部門のこれまでと今後

講演1：エネルギー材料工学部門・教授 伊高 健治

講演2：エネルギー変換工学部門・教授 官 国清

講演3：地球熱利用総合部門・教授 井岡 聖一郎

講演4：海洋エネルギー工学部門・教授 本田 明弘

講演5：海洋エネルギー利活用部門・教授 桐原 慎二

【申込み】参加希望者は，氏名，所属・役職，連絡先を明記の上，平成30年2月28日(水)までに E-mail([njne@hirosaki-u.ac.jp](mailto:njne@hirosaki-u.ac.jp))またはFAX(017-735-5411)にてお申込みください。

【主催】弘前大学北日本新エネルギー研究所

【問合せ先】北日本新エネルギー研究所 総務グループ 石岡，工藤

TEL：017-735-3363 E-mail：[njne@hirosaki-u.ac.jp](mailto:njne@hirosaki-u.ac.jp)

【研究所HP】 <http://njrise.cc.hirosaki-u.ac.jp/>

**被ばく医療総合研究所 連携協定締結記念講演会開催のご案内（再掲）**

被ばく医療総合研究所では，福島大学環境放射能研究所との連携に関する協定締結を記念し，下記のとおり講演会を開催することとなりましたので，お知らせいたします。

本会では，福島大学環境放射能研究所長 難波 謙二 先生をお招きしてご講演いただきます。

事前申込みは不要ですので，この機会にぜひご参加いただきますようご案内いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

【日時】平成30年2月26日（月）16時00分～17時30分

【会場】弘前大学大学院保健学研究科 大学院講義室 I

【講師】難波 謙二 氏（福島大学環境放射能研究所 所長）

【演題】「福島大学環境放射能研究所の紹介」



<概要> 福島大学環境放射能研究所は，環境放射能研究を通じて福島復興に資すること，および原発事故の経験を国内外で共有し，活かすことを目的として2013年に設立されました。本研究所の地域的活動と国際的活動について紹介します。

【対象】 学生，教職員 等

【その他】 当研究所HPにも掲載しますので，ご覧ください。  
<http://www.irem.hirosaki-u.ac.jp/>

【お問合せ先】 弘前大学被ばく医療総合研究所事務室  
電話：0172-39-5465 E-mail：[jm5401@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm5401@hirosaki-u.ac.jp)

**2018年 弘前大学白神研究会 積雪季観察会  
白神山地スノートレッキング ～冬の十二湖を散策しましょう～（再掲）**

▽と き 3月10日（土）午前10時30分～午後2時30分（雪・雨天決行）  
▽コース 深浦町：十二湖ビジターセンター-青池-金山の池-湧き壺の池巡回  
▽集 合 アオーネ白神十二湖（旧サンタランド）駐車場  
（車のない方はお申し出下さい。7時30分弘前大学正門集合です）

▽参加人数 20名

▽対 象 小学4年生以上（小中学生は保護者同伴）

雪の中を4時間ほど歩きますので，高血圧，心臓疾患など持病のある方は，医師にご相談の上ご参加下さい。

▽服装・装備

服装はスキーウェア。足は長靴が最適。オーバーズボンあるいはロングスパッツがあるといいです。かんじき・スノーシュー（ない方はお貸しします）。スキーのストック。お弁当，暖かい飲み物。

▽参加費用 1人1000円（テキスト・傷害保険代金）＊白神研究会会員の方は500円

▽主 催 弘前大学白神研究会

▽問い合わせ

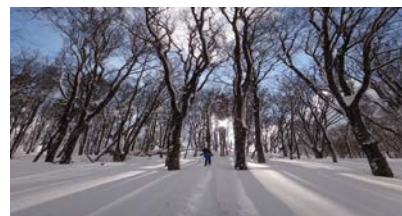
弘前大学農学生命科学部 白神研究会事務局：本多 Tel/Fax 0172-39-3812

E-mail：[honda@hirosaki-u.ac.jp](mailto:honda@hirosaki-u.ac.jp)

▽申 込 弘前大学白神自然環境研究所：山岸Tel/Fax 0172-39-3706

E-mail：[hyama@hirosaki-u.ac.jp](mailto:hyama@hirosaki-u.ac.jp)

▽締切日 最終申込日は3月7日（水）ですが，定員になり次第締め切ります。



弘前大学白神研究会

**『第14回臨床糖鎖研究会』について（再掲）**

日 時：平成30年3月30日（金）18：00～20：00

場 所：弘前大学医学部コミュニケーションセンター

参加費：無料

対 象：教職員 学生 大学院生 糖鎖の興味がある方



## 博士論文公聴会のお知らせ

### 学位論文公聴会（予定）のご案内（再掲）

下記の要領で弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会（予定）を開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

日 時 : 平成30年2月19日（月）10:20～11:50  
場 所 : 理工学部2号館11番講義室  
学位申請者 : 佐々木春菜  
論文題目 : Spontaneous symmetry breaking in the mesophase of an achiral flexible liquid crystal trimer  
(フレキシブルなアキラル三量体液晶が形成する中間相における自発的対称性の破れ)

問い合わせ先 : 弘前大学理工学部物質創成化学科 吉澤 篤  
Tel : 0172-39-3002  
E-mail : [ayoshiza@hirosaki-u.ac.jp](mailto:ayoshiza@hirosaki-u.ac.jp)

### 大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会（再掲）

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席お待ちしております。

1. 日 時 : 平成30年2月20日（火）14:20～15:50  
場 所 : 理工1号館3階4番講義室  
学位申請者 : Surachai Karnjanakom  
論文題目 : Development of Highly Active Solid Catalysts for Upgrading of Bio-Oils (バイオオイルアップグレードのための高活性固体触媒の開発)
2. 日 時 : 平成30年2月20日（火）16:00～17:30  
場 所 : 理工学研究科1号館3階4番講義室  
学位申請者 : Asep Bayu  
論文題目 : Production of High-Value Added Chemicals from Biomass-Derived Carbohydrates (バイオマス由来炭水化物からの高付加価値化学品の生産)

#### 【問い合わせ先】

北日本新エネルギー研究所 官 国清  
e-mail: [guan@hirosaki-u.ac.jp](mailto:guan@hirosaki-u.ac.jp)

3. 日時 : 2018年2月21日（水）10:00～11:00  
場所 : 理工学部1号館第4講義室  
対象 : 本学教職員, 学生等どなたでも (事前申し込み不要です)  
発表者 : 安全システム工学専攻 3年 鈴木陽大  
論文題目 : 新地熱探査手法としてのストリームpHマッピング法の提唱

#### 【問い合わせ先】

北日本新エネルギー研究所 井岡聖一郎  
Tel: 017-762-7739  
Mail: [ioka@hirosaki-u.ac.jp](mailto:ioka@hirosaki-u.ac.jp)



## 学 内 掲 示 板

### 学長オフィスアワー変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、オフィスアワーの日程変更がありますのでお知らせいたします。

【中止】 平成30年2月21日（水）15：00～17：00

問い合わせ先：弘前大学総務部総務広報課（秘書室）TEL：0172-39-3004

URL：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/information/about/president/officehour.html>

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では、「発見！国立大学」において、弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA（ヒロマガ）」が紹介されています。ぜひご覧ください。

（本学関連記事掲載）最新号「国立大学第47号」

<http://www.janu.jp/report/koho/47gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail：[jm3012@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@hirosaki-u.ac.jp) FAX:37-6594 内線：3029